

よく笑うことで 満100歳



千葉 さわさん (㊤大久保)

4月4日(火)、満100歳の誕生日を迎えた千葉さわさんに、町からお祝い金などが贈られました。

千葉さんは、明治39年4月3日生まれ、㊤平磯の出身です。5人の子どもに恵まれましたが、夫を早くに亡くし、海産物の行商をしながら家庭を守りました。苦労が多かったそうですが、その後、孫11人、ひ孫10人と子宝に恵まれ、明るい家庭を築かれました。

相撲とバラエティー番組が好きで、漫才など楽しい番組を見ながらよく笑っているそうです。お祝いに集まったご家族の皆さんは、「おばあさんは良く笑うから、健康でいられたんでしょうね。」と話していました。

約1年前に骨折して以来、入院していますが、医師などの治療と家族のささえで、満100歳の誕生日を迎えられたことをとても喜んでいました。



長生きの秘訣は、よく食べ、よく働くこと



高橋 たかよさん (㊤蒲の沢)

今年1月に満99歳を迎えられていた高橋たかよさんに、4月4日(木)、町からお祝い金などが贈られました。

千葉さんは、明治40年1月7日㊤水戸辺に生まれました。若いころは裁縫を教えながら、嫁ぎ先の農漁業も手伝うなど、とても働き者で、最近まで編物や畑仕事をされていたそうです。

これまで大きな病気をしたことが無く健康でしたが、平成13年に足を骨折し、一度は寝たきりになりました。しかし、リハビリに努め、今では車いすで移動できるまでに回復されました。

相撲観戦と本を読むことが好きで、本は小説からマンガまで幅広く、今でもよく読まれるそうです。また、好き嫌いなく何でも食べ、肉類が多い洋食も召し上がるそうです。

お祝いに集まったご家族の皆さんは、「おばあさんの長生きの秘訣は、よく食べ、よく働き、自分のことは自分でやることでしょう。」と教えてくれました。



及川 なきよさん (㊤北の沢)

満99歳を迎えた及川なきよさんに、4月14日(金)、町からお祝い金などが贈られました。

及川さんは、明治40年4月4日生まれ、㊤名足出身です。結婚後は、夫を早くに亡くし、畑や磯漁などで生活しながら子どもを育てられました。

日ごろから家族を大切に思い、今でも離れて暮らす子どもたちを心配して、自分から電話をされるそうです。最近では、テレビの健康番組で取り上げた料理を、お嫁さんと一緒に作りあげ、家族に振舞うほどです。近所の皆さんから「名足のきんさん」と呼ばれ親しまれています。

実は及川さんは、先月末に脳梗塞を患い入院されましたが、医師も驚くほどの回復力で退院されたばかり。お祝いに集まった皆さんに「北国の春」を歌って聞かされるなど、とても元気なようすでした。

長生きの秘訣をうかがうと「野菜作りに、実家のウニむきの手伝い、そして何でも美味しく食べること。」と答えられ、「だけど、こんなに長生きするとは思わなかった」と照れながら話されました。

名足のきんさんは、とても家族思い

